



事業継続力強化計画電子

申請システム

申請事業者向け

環境設定マニュアル

中小企業庁 経営安定対策室

令和6年1月30日 第3.0版

目次

第 1 章	はじめに.....	1
1.1	本書の目的.....	1
1.1.1	システムの概要.....	1
第 2 章	動作環境.....	2
2.1	利用端末.....	2
2.2	推奨ブラウザ.....	2
2.3	ブラウザに関する推奨事項.....	2
2.3.1	JavaScript の有効化.....	2
2.3.2	TLS の有効化.....	7
2.4	その他ソフトウェアについて.....	11

第1章 はじめに

1.1 本書の目的

本資料は、事業継続力強化計画電子申請システム（以下、本システムと記載）について、申請事業者様向けの操作方法をまとめたご説明資料です。

1.1.1 システムの概要

令和元年7月16日に「中小企業の事業活動の継続に資するための中小企業等経営強化法等の一部を改正する法律」が施行されました。

中小企業の自然災害等に対する事前対策（防災・減災対策）を促進するため、中小企業が策定した防災・減災の事前対策に関する計画を経済産業大臣が認定する制度です。認定を受けた中小企業は、税制措置や金融支援、補助金の加算などの支援策が受けられます。

本システムは、事業継続力強化計画の認定に関する申請手続きを、Web 上で行う仕組みをご提供します。

本マニュアルでは、本システムを利用するために必要な、Web ブラウザの環境設定方法を記載します。

第2章 動作環境

2.1 利用端末

Windows PC を利用することを前提としております。

2.2 推奨ブラウザ

- Google Chrome
- Firefox
- Microsoft Edge

※ 推奨ブラウザ以外でもサイトをご利用頂けますが、表示や動作が正しく行われない可能性がございます。

2.3 ブラウザに関する推奨事項

本システム利用前に、必ず本節に記載の事前設定を行ってください。

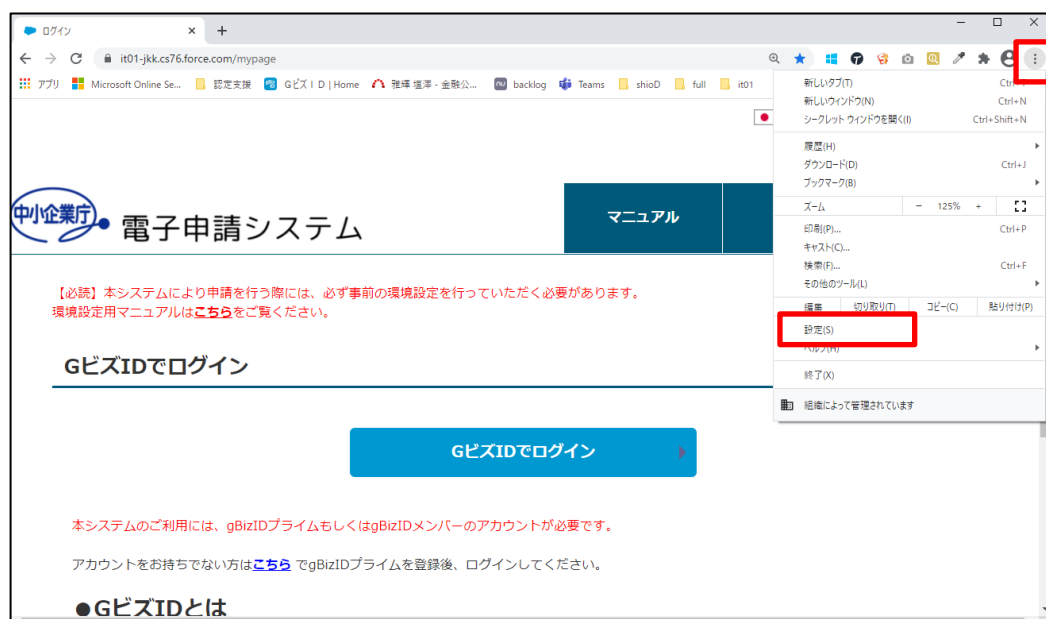
※未設定の場合、画面等が正常に表示されない可能性があります。

2.3.1 JavaScript の有効化

ブラウザ毎の設定手順を以下に記載しますので、ご利用のブラウザで設定を行ってください。

■ Google Chrome

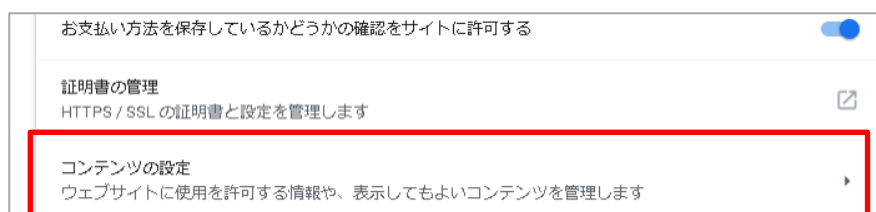
- ① Google Chrome を起動し、ブラウザ右上の設定アイコン（三点）を開き、「設定」をクリックします。



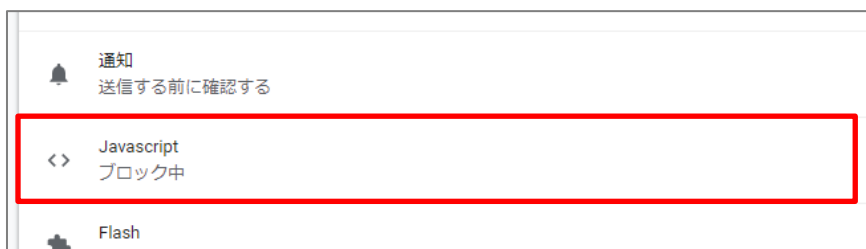
- ② 中段に表示される「サイトの設定」をクリックします。



- ③ 「コンテンツの設定」メニューをクリックします。



- ④ 「JavaScript」欄が「ブロック中」となっていることを確認の上、クリックします。



ポイント

・ポップアップの設定について

上記画面で「JavaScript」の設定値が「許可」になっている場合は、以降の手順は必要ありません。「2.3.2 TLS の有効化」に進んでください。



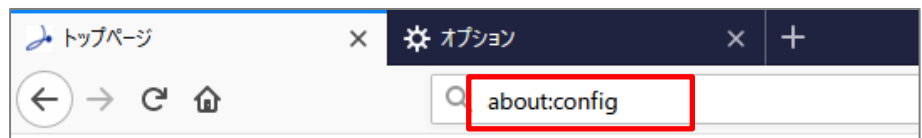
⑤ 「ブロック中」となっているスイッチをオンにします。



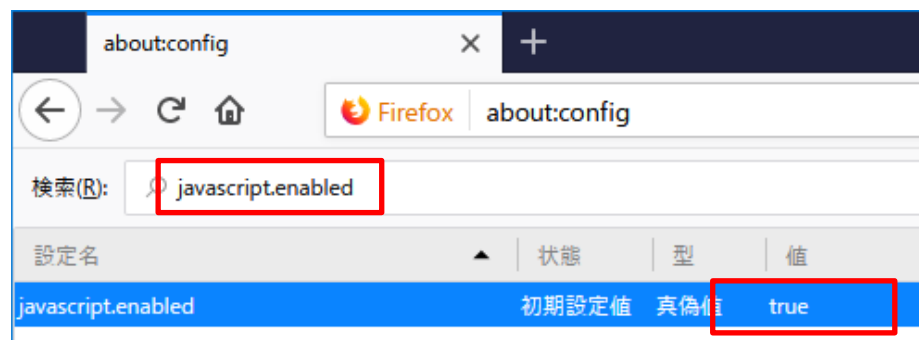
Google Chrome での JavaScript 有効化の操作は以上です。

■ Firefox

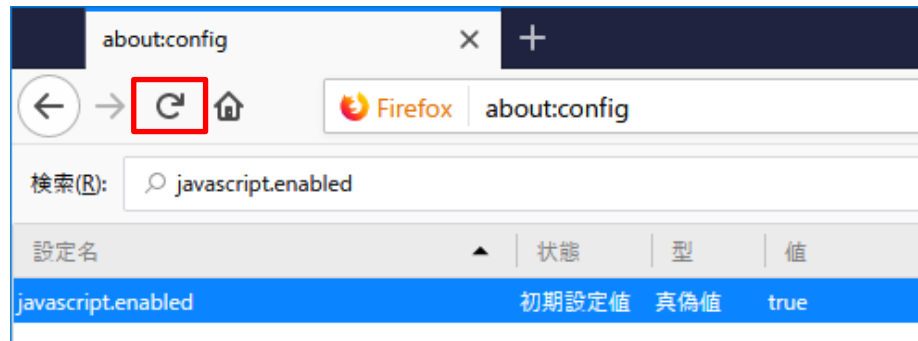
- ① Firefox を起動し、アドレスバーに「about:config」と入力し、Enter キーを押します。
※警告メッセージが表示された場合は、「危険性を承知の上で使用する」をクリックしてください。



- ② 画面上部の検索フォームに「javascript.enabled」と入力し、設定「javascript.enabled」の値を true に変更します。



- ③ Web ブラウザの「更新ボタン」をクリックしWeb ページを再読み込みします。



ポイント

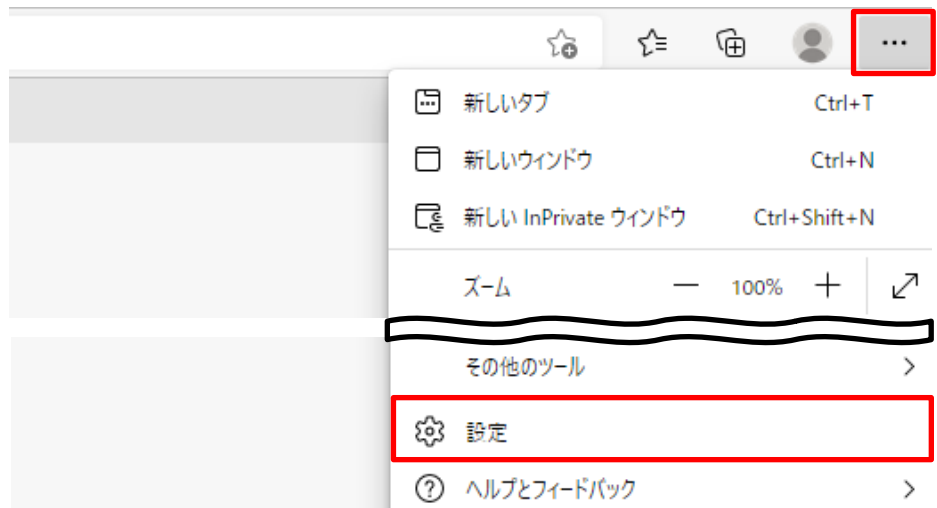
• ポップアップの設定について

上記画面で値が既に「true」になっている場合は、以降の手順は必要ありません。「2.3.2 TLS の有効化」に進んでください。

Firefox での JavaScript 有効化の操作は以上です。

■ Microsoft Edge

- ① Microsoft Edge を起動し、画面右上の[⋮]をクリックし、「設定」をクリックします。



- ② 設定のメニューから「Cookie とサイトのアクセス許可」をクリックします。



- ③ 「サイトのアクセス許可」内にある「JavaScript」欄が「ブロック済み」となっていることを確認の上、クリックします。

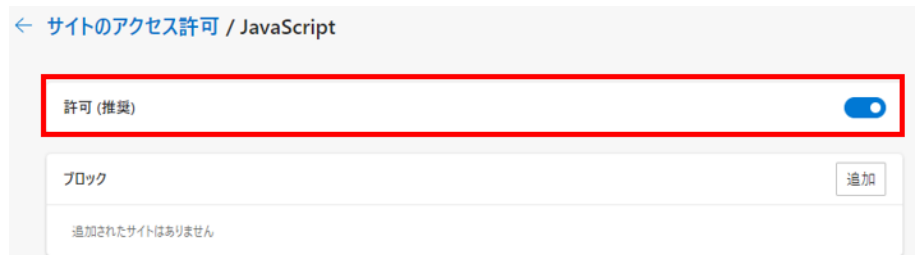


ポイント

• ポップアップの設定について

上記画面で値が既に「許可済み」になっている場合は、以降の手順は必要ありません。「2.3.2 TLS の有効化」に進んでください。

- ④ 「サイトのアクセス許可 / JavaScript」内にある「許可（推奨）」をオンにします。



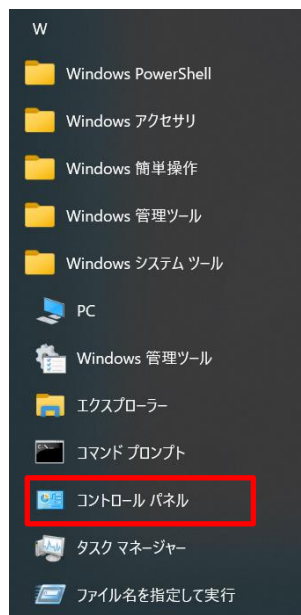
Microsoft Edge での JavaScript 有効化の操作は以上です。

2.3.2 TLS の有効化

ブラウザ毎の設定手順を以下に記載しますので、ご利用のブラウザで設定を行ってください。

■ Google Chrome、Microsoft Edge

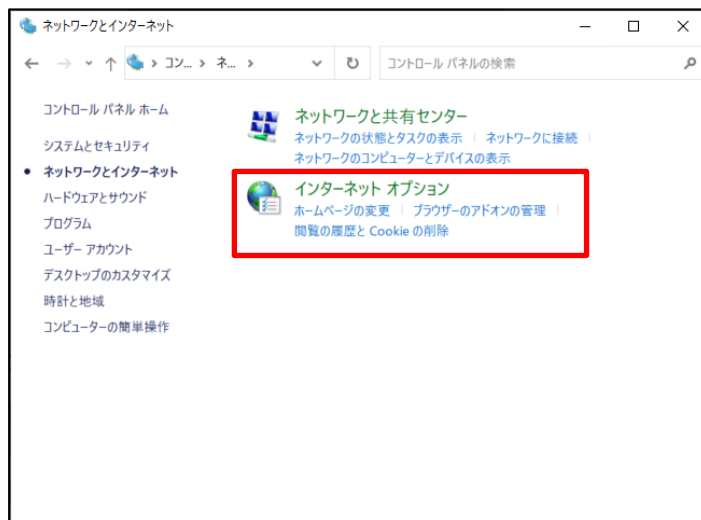
- ① 左下のスタートメニューをクリックし「W」のメニュー一覧から「Windows システムツール」を選択、さらに「コントロールパネル」を選択します。



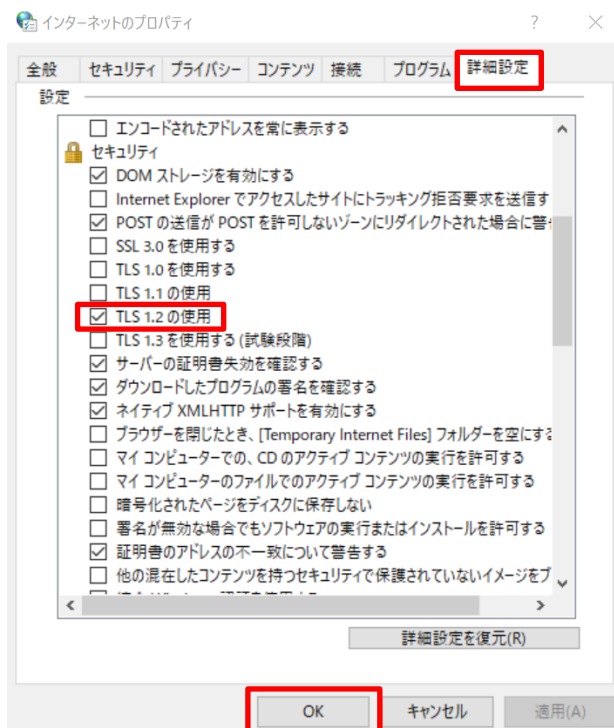
② 「ネットワークとインターネット」をクリックします。



③ 「インターネットオプション」をクリックします。



- ④ 「詳細設定」タブから、以下の項目にチェックを入れ、「OK」をクリックします。
- TLS 1.2 の使用

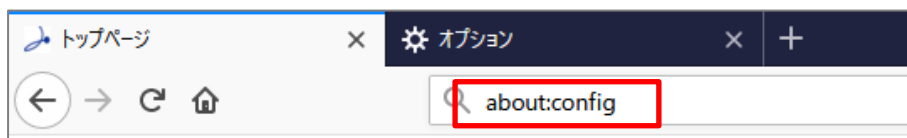


- ⑤ ブラウザを再起動します。（Microsoft Edge のみ）

Google Chrome、Microsoft Edge での TLS 有効化の操作は以上です。

■ Firefox

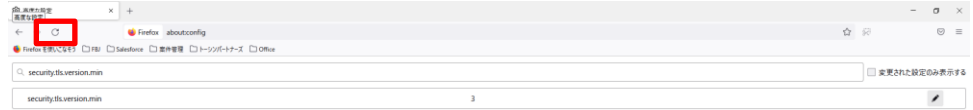
- ① アドレスバーに「about:config」と入力し、Enter キーを押します。
※警告メッセージが表示された場合は、「危険性を承知の上で使用する」をクリックしてください。



- ② 検索フォームに「security.tls.version.min」と入力検索し、設定「security.tls.version.min」の値を3に変更します。



- ③ Web ブラウザの「更新ボタン」をクリックし Web ページを再読み込みします。



Firefox での TLS 有効化の操作は以上です。

ポイント

- ポップアップの設定について
上記画面で値が既に「3」になっている場合は、以降の手順は必要ありません。

2.4 その他ソフトウェアについて

マニュアルや添付ファイルの閲覧、本システムより出力する申請書等の帳票の確認のために以下のソフトウェアが必要となります。

ご利用のPC環境に未インストールの場合は、システム利用前にインストールをご実施いただきますようお願いいたします。

- Adobe Acrobat Reader
ダウンロードはこちらから（2022年6月時点）
<https://get.adobe.com/jp/reader/>
- Microsoft Excel